

■新庁舎のフロア構成



- ・住民の方の利用が多い、窓口関連の執務室を集約配置します。
- ・エントランスホールとの一体的利用も可能な多目的スペースを、主出入口近くに配置します。このエリアは休日なども開放しており、住民の方が利用できます。

3 F



- ・議場や委員会室など、議会関係の部屋を1フロアに集約配置します。
- ・議場南側のロビーや廊下を、町並みや山並みを眺めることができる明るく開放的な空間とします。



■今後のスケジュール(予定)

新庁舎の実施設計は、令和2年9月の完了を予定しています。その後、入札によって建設工事の事業者を決定し、令和3年1月から新庁舎建設工事に着手する予定です。

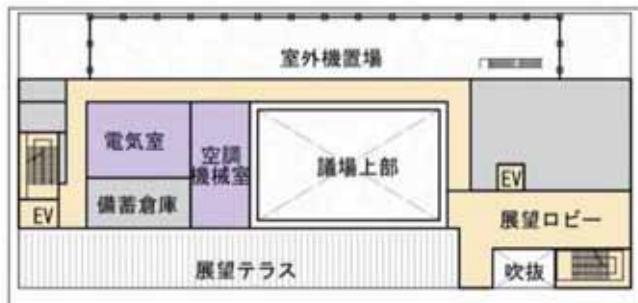
令和4年度中の完成、そして新庁舎でのサービス開始を目指して、新庁舎建設事業を進めていきます。

2 F



- ・建設部門、総務部門などの執務室を配置します。
- ・町長室を中心に副町長室などを南西側に配置します。
- ・危機管理課を庁議室に隣接配置し、災害発生時には、庁議室や会議室を災害対策本部として一体的に利用できます。

4 F



- ・電気室や機械室など、設備機器を中心配置します。
- ・環境に配慮し、屋根面には太陽光パネルを設置します。
- ・閉庁時でも利用できる、町を一望できる展望テラスを設置します。



▲ 1階執務室イメージ図

